

**東日本初！市立生浜東小学校で「メルカリかんさつ帳」のモデルプログラム授業を実践します  
～株式会社メルカリとの連携協定に基づき循環型社会の構築を目指します～**

千葉市立生浜東小学校は、株式会社メルカリ（以下、メルカリ）と連携し、循環型社会推進に向けてメルカリでのリユース出品を擬似体験する「メルカリかんさつ帳」のモデルプログラム授業を、東日本初実践として開催しますので、お知らせします。

なお、本プログラム授業は、平成31年3月28日に締結された本市とメルカリおよびメルペイとの地域協働事業に関する包括連携協定に基づき、循環型社会の構築を目的に同社と共催で開催します。

## 1 プログラム授業概要

### (1) 実施日

令和6年11月11日（月）、26日（火） 計2日

#### <初回授業>

11月11日（月） 10：20～11：05 4年1組

11：10～11：55 4年2組

#### <2回目授業>

11月26日（火） 10：20～11：05 4年合同

### (2) 会場

市立生浜東小学校 4年各教室

### (3) 講師

株式会社メルカリ経営戦略室政策企画参事 高橋 亮平 氏 他

### (4) 内容

#### <授業実施前>

メルカリから提供いただいた「メルカリエコボックス」を4年生全員に配布し、家庭に持ち帰って、各家庭内で“役目を終えたものの、まだ欲しい方がいるかもしれない”不用品を入れて、リユースできるものを見える化します。

#### <初回授業>

持ち寄った物について価値付けをします。メルカリのサイトを見て、値段や出品方法を知ります。メルカリ観察帳を活用し、実際に値段を考えたり、出品物の特徴を見つけたりして出品の擬似体験をします。

#### <2回目授業>

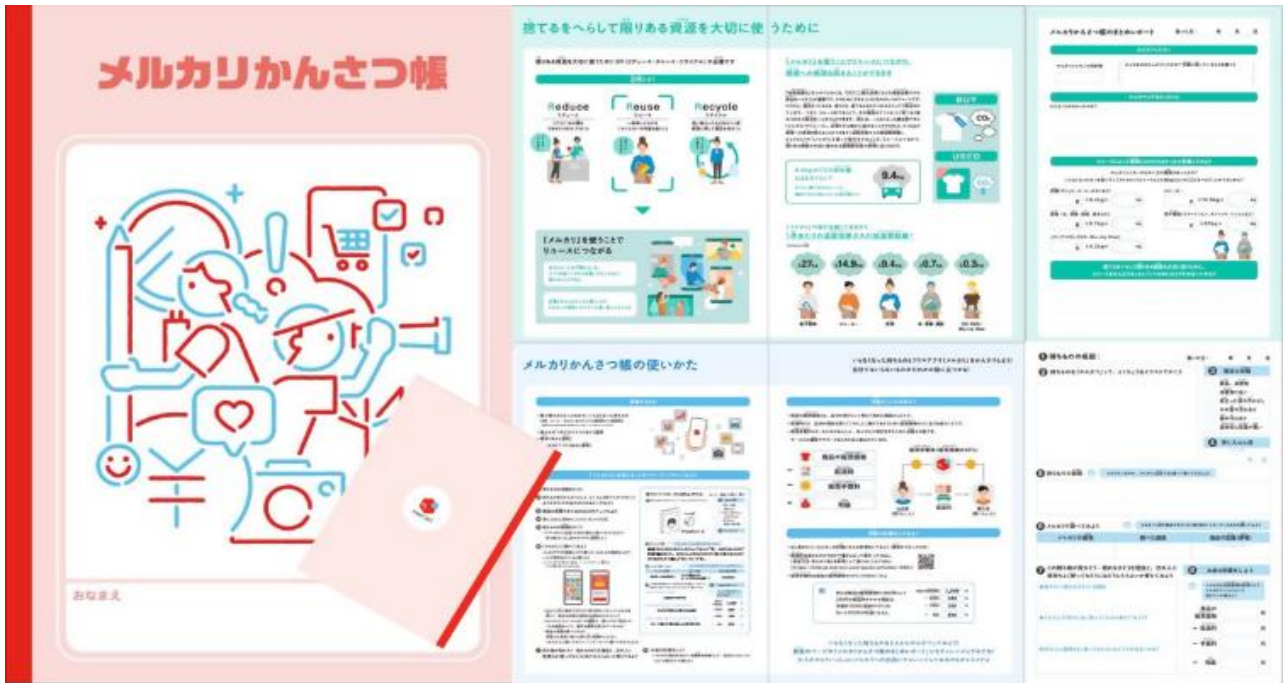
メルカリとの学習によって、リユースについてどのように意識が変わったかを振り返ります。

## 2 当日の取材について

取材を希望される場合は、以下の申込期限までに市立生浜東小学校・教頭（電話266-4541）へご連絡ください。

<初回授業> 11月 8日（金）16:00まで

<2回目授業> 11月21日（木）16:00まで



使用教材「メルカリかんさつ帳」

### <参考>株式会社メルカリについて

#### 1 概要

「地球資源が限られているなか、より豊かな社会をつくるために何ができるか」。2013年、創業者の山田進太郎が世界一周の旅で抱いた課題意識から、フリマアプリ「メルカリ」は生まれました。物理的なモノやお金に限らずあらゆる価値を循環させることで、誰もがやりたいことを実現し、人や社会に貢献するための選択肢を増やすことができると信じています。テクノロジーの力で世界中の人々をつなぎ、あらゆる人の可能性が発揮される世界を実現していきます。

#### 2 千葉市と株式会社メルカリとの連携について

平成31年3月28日に、千葉市と株式会社メルカリは、それぞれの資源や魅力を有効に活用した協働による取組みを推進することにより、地域の活性化や市民生活の向上を図るため包括連携協定を締結し、本市のシェアリングエコノミーの推進、循環型社会の構築、キャッシュレス社会の実現などを協働して進めています。

#### 問い合わせ先

##### 【授業に関すること】

千葉市立生浜東小学校 電話 266-4541（教頭）

##### 【株式会社メルカリとの包括連携協定に関すること】

総合政策局未来都市戦略部スマートシティ推進課 電話 245-5427